



2025年7月25日

各 位

会 社 名 株式会社ウイルプラスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 成瀬 隆 章
(コード番号：3538 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役 経営戦略本部長 宇田川 宙
(TEL. 03-5730-0589)

「ちばぎんリーダーズローンNEXT（目標連動型）」の 融資契約締結について

当社は、株式会社千葉銀行（以下、「千葉銀行」）のご支援のもと、「ちばぎんリーダーズローンNEXT（目標連動型）」を締結いたしましたことを、下記のとおりお知らせいたします。

記

○サステナビリティ・リンク・ローンについて

借り手のサステナビリティ方針・戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利等の借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

○「ちばぎんリーダーズローンNEXT（目標連動型）」について

国際的な原則である「サステナビリティ・リンク・ローン原則」、「グリーンローン原則」、「環境省ガイドライン」等から重要な要素を参照し、千葉銀行が独自に設計したフレームワークにより組成する「サステナビリティ・リンク・ローン」。千葉銀行が開発し、内製化したフレームワークは、第三者評価機関の千葉銀行グループ会社の株式会社ちばぎん総合研究所（以下、「ちばぎん総合研究所」）が評価を行います。

千葉銀行：株式会社ウイルプラスホールディングス向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて (https://www.chibabank.co.jp/hojin/finance/finance38/pdf/2025/06_06.pdf)

○「ちばぎんリーダーズローンNEXT（目標連動型）」のフレームワークについて

当社は、2022年8月に発表した中長期戦略（※1）にて、グループ方針に「社会的価値向上」と「企業価値向上」の両立を目指すことを掲げ、自動車産業の脱炭素化を目指して気候変動問題解決に資するGHG排出量削減等に取り組んでおります。本ローンにおけるフレームワークにて「ウイルプラスグループのGHG排出量（原単位ベース※2）の削減」をKPIとして設定しており、気候変動問題解決を通じた自動車産業の脱炭素化に貢献すると考えております。なお、測定範囲は、「Scope1（事業者自らによる温室効果ガスの直接排出）」としております。

○本件の年度別目標について

設定内容	2025 年度	2026 年度	2027 年度
売上高 1 億円当たりの GHG 排出量 (t-CO2/億円)	1.9338	1.7851	1.6363
(参考) 2022 年度比削減率※ 3	▲18.75%	▲25.00%	▲31.25%

当社は、本ローンの実施を通じて、当社グループのサステナビリティへの取組みにご理解をいただくとともに、引き続き輸入車正規ディーラーとして、気候変動問題解決のリーディングカンパニーを目指してまいります。

【本ローンの概要】

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 契約締結日 | 2025 年 6 月 28 日 |
| 2. 実行日 | 2025 年 6 月 30 日 |
| 3. サステナビリティ・コーディネーター (※ 4) | 千葉銀行 |
| 4. 金額 | 10 億円 |
| 5. 契約期間 | 5 年 |

※ 1 中長期戦略 :

2022 年 8 月 24 日に開示いたしました決算説明会資料をご参照ください。

[140120220824523428.pdf \(xj-storage.jp\)](#)

※ 2 原単位 :

売上高 1 億円当たりの GHG 排出量 (t-CO2/億円)

※ 3 2022 年度比削減率 :

2022 年度 (2022 年 7 月 ~ 2023 年 6 月) の売上高 1 億円当たりの二酸化炭素排出量実績 2.3801 (t-CO2/億円) 以上

※ 4 サステナビリティ・コーディネーター :

サステナビリティ・リンク・ローン組成・設計にあたって、借り手の KPI 設定等の支援を行う機関。

以上